



## <機能追加・不具合修正>

### 医療情報取得加算の見直し

- 令和6年12月より「医療情報取得加算」の見直しが行われ、患者様のマイナ保険証の利用の有無に関わらず、施設基準等を満たす場合には、初診時・再診時の算定点数が1点になります。

	令和6年6月～11月	令和6年12月～
初診時	医療情報取得加算 1(初診) (現行の保険証の場合) 3点	<b>医療情報取得加算(初診) 1点</b>
	医療情報取得加算 2(初診) (マイナ保険証の場合) 1点	
再診時 (3月に1回に限り算定)	医療情報取得加算 3(再診) (現行の保険証の場合) 2点	<b>医療情報取得加算(再診) 1点</b>
	医療情報取得加算 4(再診) (マイナ保険証の場合) 1点	

- 算定方法の見直しに伴い、処置入力設定での「医療情報取得加算」の自動算定設定は下図のように変更になりました。

【処置入力設定】メインメニュー>「8.設定/その他」> **マスターメンテナンス**> **41.処置入力設定**>「第3群<自動算定について>」>「13.医療情報取得加算」

13.医療情報取得加算	<input checked="" type="radio"/> 自動算定しない	<input type="radio"/> 自動算定する
-------------	--	------------------------------

※11月までの「医療情報取得加算」の自動算定設定は、12月以降は以下のように引き継がれます。

	令和6年6月～11月	令和6年12月～
医療情報取得加算 自動算定設定	自動算定しない	自動算定しない
	自動算定する	自動算定する
	自動算定する(オンライン資格確認の情報取得状況を反映する)	
	毎回選択する	

### オンライン資格確認情報画面

オンライン資格確認情報画面の「患者登録情報」が、選択した履歴に関わらず、常に1番古い保険履歴情報で表示される不具合を修正。

### 未収：預り：クレジット

新規の集計方法として「未収・返戻精算」を追加。この集計では未収金・返戻金を精算した場合に該当の未収金や返戻金の発生した診療日等の情報が確認できます。※訪問診療分については「訪問会計」画面での入金情報も集計されます。

### 日計月計年計表

新規の設定として「入金ごとの合計行を表示する」を追加。設定をONにした場合は患者別集計時に現金やクレジット等の入金区分ごとの合計行が表示されます。

【設定方法】

日計月計年計表> **印刷・各種設定**>「7.患者別集計で入金区分ごとの合計行を表示する」>「表示する」

<保険戦隊カルテンジャー>

保険戦隊カルテンジャー 時代の騎士 Season R6(2024 年版)コメントマスター更新に対応しました。カルテンジャー2024 年版を使用するには設定の変更が必要になります。

※カルテンジャーを使用されているユーザー様のみの追加機能です。

注意事項

2024 年版に切り替えを行った場合、コメントマスターやカルテ記載の必須項目設定が全て入れ替わるため、今までユーザー様で追加作成や編集を行ったカルテコメントを含め、現在使用中のカルテコメントは全て使用できなくなります。また、以前のマスターに戻すことはできませんのでご注意ください。

【設定変更方法】

1. 「メインメニュー」> 「8.設定/その他」> マスターメンテナンス > 41.処置入力設定 > 「第 6 群<カルテコメントと文書>」> 「02.カルテコメントのマスター切り替え」> 2024 年版に切り替える ボタンを実行。

02.カルテコメントのマスター切り替え  
※切り替え操作は、マスターメンテナンスから行って下さい

<input type="radio"/> 旧方式のままで使用する (1行60バイト、処置ごとに100個)	<input checked="" type="radio"/> 制限のない拡張版を使用する	
<input type="radio"/> SOAPマスターを使用する	<input type="radio"/> ユーザーコメントマスターを使用する	<input checked="" type="radio"/> カルテンジャーを使用する
<input type="button" value="出荷マスターで初期化する"/>	<input type="button" value="現ユーザーコメントマスターを拡張版に移行&lt;br/&gt;パラメータを出荷マスターで初期化する"/>	<input checked="" type="button" value="2024年版に切り替える"/>

2. 確認メッセージ「実行すると以前のマスターに戻せません。」> はい(Y)。

確認

実行すると以前のマスターに戻せません。